



タンパク質凝集体・分解物を高速かつ確実に分離

Agilent AdvanceBio SEC カラム

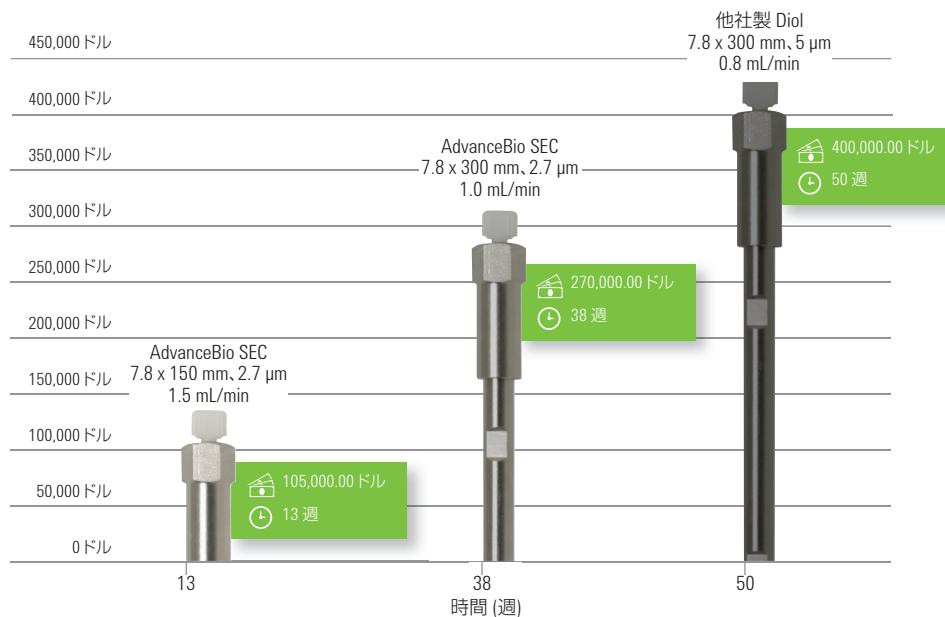
凝集体分析メソッドにかかる実質的なコストは?

分析1回あたりのコストを計算する場合、HPLCカラムの価格以外のこととも考慮する必要があります。分析の速度、データを納期までに提供するための能力も計算に入れなければなりません。

従来の Diol SEC カラムから新しい Agilent AdvanceBio SEC カラムに切り替えることによって、高い分離能と正確な定量を確実にしつつ最大限に時間を短縮しコストを削減することができます。

ぜひ以下でご確認ください。

20,000 サンプルの分析にかかるコストと時間



新しい AdvanceBio SEC テクノロジーでは短いカラムによって最高 75 % 高速の分析時間を実現します。

- このデータは次の条件で算出しました。
- ・人件費: 125 ドル/時間
 - ・移動相のコスト: 12.50 ドル/L
 - ・人件費を基にした 2 週間の再開発コスト 14,000 ドル



Agilent Technologies



Agilent 1260 Infinity
バイオイナートクオータナリ LC は
AdvanceBio SEC カラムと
組み合わせることにより、
性能と信頼性の新たな基準を
打ち立てます。

Agilent AdvanceBio SEC カラムは次の特長により 生産性を向上させます。

- ・分離能が向上し、さらに正確な定量が可能
- ・サンプルの詰まりやせん断劣化のリスクが低減
- ・分析時間の短縮により、納期の遵守が可能
- ・幅広いサンプルの種類に対応する優れたサイズ分離が可能
- ・再現性が向上しサンプル再分析回数が低減
- ・長いカラム寿命

製品情報

Agilent AdvanceBio SEC カラム

モノクローナル抗体、タンパク質、ペプチドの SEC 分析向けの最新テクノロジー。

概要	130 Å	300 Å
分析カラム		
4.6 x 300 mm, 2.7 µm	PL1580-5350	PL1580-5301
4.6 x 150 mm, 2.7 µm	PL1580-3350	PL1580-3301
7.8 x 300 mm, 2.7 µm	PL1180-5350	PL1180-5301
7.8 x 150 mm, 2.7 µm	PL1180-3350	PL1180-3301
分析用ガードカラム		
4.6 x 50 mm, 2.7 µm	PL1580-1350	PL1580-1301
7.8 x 50 mm, 2.7 µm	PL1180-1350	PL1180-1301

Agilent AdvanceBio SEC タンパク質標準

Agilent SEC カラムの最適なキャリブレーションと性能評価のために独自に設計。

概要	サイズ	部品番号
AdvanceBio SEC 130Å タンパク質標準	1.5 mL バイアル	5190-9416
AdvanceBio SEC 300Å タンパク質標準	1.5 mL バイアル	5190-9417

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カストマーコンタクトセンター

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本資料掲載の製品は、すべて研究用です。本資料に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2018

Printed in Japan, April 1, 2018

5991-6777JAP



Agilent Technologies